

合格おめでとうございます

この春から美方高校生としてスタートするにみなさんに、春休みにぜひ読んでほしい本を紹介します。本校が指定している「美高100冊」の中から、新入学を迎えるこの時期に読んでほしい本を選びました。入学までの余裕のあるこの時期に、ぜひ1冊読んでみましょう。

美方高校新入生推薦図書

<1> 思考の整理学

外山滋比古 ちくま文庫

高校に入ると何事に対しても「考えること」が重要だ。そんな高校生活に向けての準備として読んでほしい一冊。

<2> レインツリーの国

有川 浩 新潮文庫

相手を理解するって難しい。高校生活で「一生の仲間」に出会うかもしれない皆さんに是非読んでほしい一冊。

<3> 高校生のための経済学入門

小塩隆士 ちくま新書

正解がはっきりとは分からない問題に対して、どう向き合うか、自分なりに考え、自分の価値観を磨いてほしい。

<4> ボクの音楽武者修行

小澤征爾 新潮文庫

世界的指揮者小澤征爾さんのエッセイ。とにかく面白い！読み終わると、なんだか勇気がわいてくる。

<5> 君たちはどう生きるか

吉野源三郎 岩波文庫

自分が「人間として」どう生きていくべきか。ある少年の成長を通して、その答えを語りかけてくれる本だ。

※ 美方高校ホームページの新着情報 (<http://www.mikata-hed.jp/news/>)「本校に合格されたみなさんへ(新入生推薦図書)」もご覧下さい。県内全高校の推薦図書紹介のページへもリンクできます。

身体には鍛錬。心には読書。(アディソン)

